

スパークス・M&S・ジャパン・ファンド

愛称:華咲く中小型

マンスリーレポート
基準日 2021年5月31日

【運用実績】

| | 過去のパフォーマンス(%) | | 直近の分配実績(円) | | |
|--------|---------------|--------|------------|-----------|-------|
| | ファンド | ベンチマーク | | | |
| 過去1ヵ月間 | -2.77 | 0.15 | 第10期 | 2017/1/25 | 300 |
| 過去3ヵ月間 | 3.06 | 4.02 | 第11期 | 2018/1/25 | 350 |
| 過去6ヵ月間 | 5.56 | 9.10 | 第12期 | 2019/1/25 | 300 |
| 過去1年間 | 14.03 | 21.70 | 第13期 | 2020/1/27 | 350 |
| 過去3年間 | 10.75 | 9.18 | 第14期 | 2021/1/25 | 350 |
| 設定来 | 240.09 | 65.84 | 設定来累計 | | 2,200 |

※決算期に収益分配があった場合のファンドのパフォーマンスは分配金(税金控除前)を再投資することにより算出される収益率です。従って実際の投資家利回りとは異なります。

【資産別構成】

| 資産種類 | 比率(%) |
|-----------|-------|
| 株式 | 95.9 |
| 投資信託証券 | 1.2 |
| その他株式関連証券 | 0.0 |
| 現金その他 | 2.9 |

※比率は対純資産総額

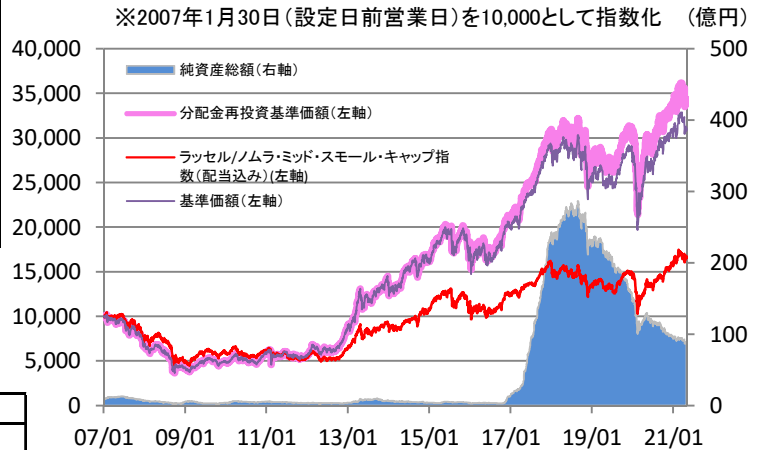
【株式市場別構成】

| 市場 | 比率(%) |
|--------|-------|
| 東証1部 | 91.7 |
| ジャスダック | 2.2 |
| 東証マザーズ | 1.9 |
| その他市場 | 0.1 |
| 株式組入比率 | 95.9 |

※比率は対純資産総額

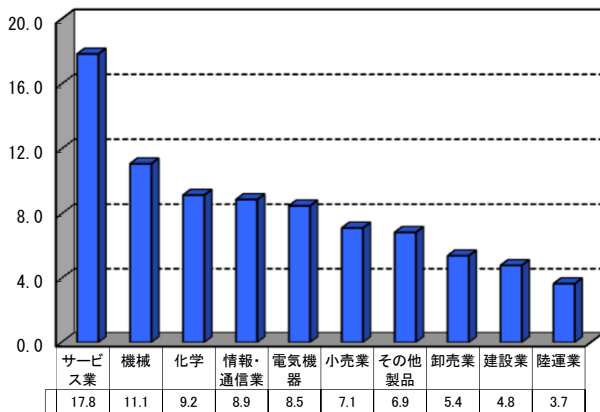
【基準価額・純資産総額の推移】

| 基準価額 | 解約価額 | 純資産総額 |
|----------|----------|----------|
| 30,915 円 | 30,823 円 | 87.94 億円 |



※当ファンドのベンチマークは、ラッセル/ノムラ・ミッド・スモール・キャップ指数(配当込)ですが、当ファンドはベンチマークに連動するものではありません。※基準価額は、信託報酬等控除後です。※分配金再投資基準価額は、当該ファンドの信託報酬控除後の価額を用い、分配金を非課税で再投資したものと計算しております。※過去の実績は将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。

【株式業種別構成 上位10業種(%)】



※比率は対純資産総額

【組入有価証券 上位10銘柄】

(銘柄総数:63銘柄)

| | 銘柄 | 市場 | 業種 | 比率(%) |
|----|------------------|----|--------|-------|
| 1 | 前田工織 | 東1 | その他製品 | 4.2 |
| 2 | センコーグループホールディングス | 東1 | 陸運業 | 3.7 |
| 3 | 三洋化成工業 | 東1 | 化学 | 3.1 |
| 4 | シークス | 東1 | 卸売業 | 2.9 |
| 5 | 日本光電工業 | 東1 | 電気機器 | 2.6 |
| 6 | NECネットエスアイ | 東1 | 情報・通信業 | 2.5 |
| 7 | CKD | 東1 | 機械 | 2.4 |
| 8 | ライク | 東1 | サービス業 | 2.3 |
| 9 | シグマックス | 東1 | サービス業 | 2.3 |
| 10 | 住友ベークライト | 東1 | 化学 | 2.3 |

※略称は下記の取引市場を指します。 ※比率は対純資産総額
東1: 東証1部、東2: 東証2部、マザーズ: 東証マザーズ、JQ: JASDAQ

※上記記載のうち、【運用実績】、【基準価額・純資産総額の推移】以外は、当ファンドが投資するマザーファンドに関する情報です。
※「比率(%)」は、当ファンドが投資するマザーファンドの純資産総額に対する比率です。

■当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社(以下当社)が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡しますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。■当ファンドは値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。従って、元本が保証されているものではなく、組入れた有価証券の価格が下落する場合や、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む場合もあります。また、これらの運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。■投資信託は預貯金・金融債または保険商品ではなく、預金保険や保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、証券会社で購入した場合を除き、投資者保護基金の規定に基づく支払いの対象ではありません。■投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。■当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。■当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。■当資料の正確性や完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。■当資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写することを禁じます。■当ファンドに関する投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お問合せは販売会社まで。

スパークス・M&S・ジャパン・ファンド

愛称:華咲く中小型

マンスリーレポート

基準日 2021年5月31日

【運用担当者のコメント】

◆株式市場の状況

5月の株式市場は、世界的な景気回復期待や国内企業の良好な決算などを受け、上昇して始まりましたが、月半ば以降はインフレ懸念から米国長期金利及び米国CPI（消費者物価指数）が市場予想以上に上昇したことによる米国株式市場の下落を受け、株価が調整しました。また、ビットコインの急落による市場心理の悪化も重荷となりました。

月後半は、インフレ懸念が後退し米国金利上昇が落ち着いたほか、国内でのワクチン接種の進展期待に伴い再度上昇に転じ、月を終えました。

この結果、TOPIX（配当込み）は前月比1.38%の上昇、当ファンドのベンチマークは0.15%の上昇となりました。

◆ファンドの運用状況

当月、当ファンドにおいては、2021年12月期第1四半期決算を発表したアウトソーシングなどが上昇し、一方で2021年3月期決算や2022年3月期の業績予想が市場期待に届かなかったと考えられるシュッピンなどが下落しました。

投資行動の観点では、引き続き既保有銘柄の買い増しとともに、株価が上昇し割安感が薄れた銘柄、当初の投資仮説から実態が乖離したと判断した銘柄の売却を行っています。当月の新規投資銘柄はありません。

◆今後の運用方針

各国で新型コロナワクチン接種が進展し、株式市場の注目は社会活動の正常化への期待を織り込む動きを見せています。この環境において、昨年のコロナ禍を業績拡大につなげた企業の中には、需要増加後の減少を懸念され、株価が下落基調を強めている企業も散見され始めました。当ファンドでは、顧客との関係性という視点から中長期で成長が可能な企業の選別を行っています。

ワクチン接種率は日を追う毎に増加しており、一部の国では接種人数が人口の7割を超える「集団免疫」を実現できる水準に達しつつあります。日本では依然として低い接種完了率に留まる状況で、緊急事態宣言の再延長など先行き不透明感が残る状況にはありますが、大規模接種の開始などもあり今後数ヶ月内には一定の接種回数を達成できるものと考えられています。このような環境の中で、株式市場の注目はコロナ禍一巡後の社会活動正常化、景気回復の本格化などを織り込む動きを見せています。

一方、コロナ禍で業績を成長させ株価が上昇していたSaaS（Software as a Service、これまでパッケージ製品として提供されていたソフトウェアをインターネット経由でサービスとして提供・利用する形態）やEC（Electronic Commerce、電子商取引）関連企業の中には、一時的な特需の減少を懸念され株価が大幅に調整している企業も散見され始めています。

（次ページへ）

■当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社（以下当社）が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書（交付目論見書）をお渡ししますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。■当ファンドは値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。従って、元本が保証されているものではなく、組入れた有価証券の価格が下落する場合や、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む場合もあります。また、これらの運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。■投資信託は預貯金・金融債または保険商品ではなく、預金保険や保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、証券会社で購入した場合を除き、投資者保護基金の規定に基づく支払いの対象ではありません。■投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。■当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証するものではありません。■当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。■当資料の正確性や完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。■当資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写することを禁じます。■当ファンドに関する投資信託説明書（交付目論見書）のご請求、お問合せは販売会社まで。

スパークス・M&S・ジャパン・ファンド

愛称:華咲く中小型

マンスリーレポート
基準日 2021年5月31日

(前ページより)

昨年は感染拡大から主要都市でロックダウンや行動制限が行われ、巣ごもり消費やリモートワークといった新たな行動様式が急速に社会に浸透しました。コロナ禍の収束が見通せない状況で、上記のような需要を取り込んだ企業は業績が急成長し、株式市場からの高い期待も相まって株価を大幅に上昇させました。しかしワクチン接種の進展などから「特需」が一巡し、業績成長率の鈍化が見えはじめた結果、過去の高い期待値の反動もあり株価が大幅な調整局面を迎えていると考えられます。

当ファンドは、投資先企業の顧客との関係性の変化に注目することで、需要の継続性や将来の業績拡大に対する可能性を見極めようと考えています。ロックダウンによる社会活動の抑制は急速に進みました。そのような状況下では十分な比較検討を行えず、緊急措置的に利用サービスが選択された可能性が高いといえます。

ここからのサービス提供者側のアクションが、次の分水嶺になると考えます。

1. ミスマッチを放置し利用率の低下、ひいては契約の解消（解約）を招くのか
2. 当該状況を把握した上でより適切なサービス提供につなげ、顧客との関係性を高めることにつながるのか。

SaaS企業の多くは競争力の源泉をその開発力の高さや速さとしている一方、高性能なソフトウェアを十分に活用できていない顧客も多いというのもよく耳にする現実です。毎月の利用料金に見合わない会社側が判断すれば、契約更新の可能性は低いと思われます。

しかし、コロナ禍で進展したソフトウェア利用は、中長期の時間軸において構造的に成長していく可能性が高いと見込まれます。機械化や自動化と同様に、ソフトウェアは既存業務の生産性改善のみならず、働き方の多様化、需要の細分化に対応するための必要不可欠な手段と位置付けられるためです。サービス提供者側が自社実践や積極的な情報発信を行い顧客に効果を実感させること、また顧客にとって頼られるポジションを獲得することが今後の競争優位を決める重要な要素となると考えます。

株価が大きく調整する状況では、リスクも高く積極的に投資を手掛けにくい局面ではありますが、各企業の次の一歩を見極め魅力的な投資機会の発掘に努めます。

■当資料は販売用資料としてスパークス・アセット・マネジメント株式会社(以下当社)が作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。当ファンドの取得のお申込を行う場合には、投資信託説明書(交付目論見書)をお渡ししますので、必ずお受け取りの上詳細をご確認いただき、ご自身でご判断ください。■当ファンドは値動きのある有価証券に投資しますので、基準価額は変動します。従って、元本が保証されているものではなく、組入れた有価証券の価格が下落する場合や、基準価額の下落により、損失を被り、投資元本を割り込む場合もあります。また、これらの運用による損益は全て受益者の皆様に帰属します。■投資信託は預貯金・金融債または保険商品ではなく、預金保険や保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、証券会社で購入した場合を除き、投資者保護基金の規定に基づく支払いの対象ではありません。■投資信託の設定・運用は、投資信託委託会社が行います。■当資料に記載の内容は将来の運用結果を保証もしくは示唆するものではありません。■当資料に含まれている過去の実績の数値および市場動向等についてのコメントは当資料作成時点のものであり、市場動向や個別銘柄の将来の動きを保証するものではありません。■当資料の正確性や完全性について当社が保証するものではありません。また記載内容は予告なく訂正が行われることがあります。■当資料は目的によらず、当社の許可なしに複製・複写をすることを禁じます。■当ファンドに関する投資信託説明書(交付目論見書)のご請求、お問合せは販売会社まで。